



11月14日福浜公民館「市民ネット」 8月議会報告会を開催

私の所属する岡山市議会会派「市民ネット」では、定例議会終了後、報告会を行っています。今回は南区の福浜公民館で行いました。

今年4月保育園の未入園児1495人

私からは、保育園の未入園児問題や介護保険、国民健康保険等についてお話しさせていただきました。

この数字は、今年の4月1日に行きたい保育園に入れなかった子どもの人数です。

市長は今年度中に、1500人分の受け皿を確保するしていますが、岡山っ子育成局に聞きますと、11月現在、来年4月1日までの受け皿確保数は890人です。目標1500人に、690人足りません。来年3月までに確保する重点を、「企業主導型保育園」整備に、岡山市は考えているようです。「企業主導型保育園」とは、国が直接補助金を出して作る認可外保育園です。したがって認可保育園より保育の基準が緩いものです。現時点で、国からの情報がないため、どれだけ確保できるのかわからないようです。

あとは、各保育園の定員の増加と定員を超えての受け入れですが、私立保育園の協力が得られるか、全く未定だといえます。

4月からの入園調整は点数第一主義となりますので、パートなど短時間勤務の方々にはより厳しいものとなりそうです。

介護保険について

介護保険は、3年ごとに計画を見直して保険料を算定しています。

来年4月から第7期計画という新しい計画

に入ります。特別養護老人ホームなどの建設をスピードダウンさせるようです。介護保険料は値上げが予想されています。

お一人暮らしや高齢者だけの世帯が増え、認知症の方も増えています。地域包括支援センターは高齢者の相談を受けるところですが、要介護になるとケアマネジャーによるケアプランとなり、疑問や不安を、地域包括支援センターでは相談を扱えないというのです。高齢者の増加を考えると、高齢者の何でも相談できる場所が身近にあることが、安全安心につながります。高齢者のなんでも相談できる場がどうしても必要です。

国民健康保険について

28年度決算では、収入に一般会計から約28億円の繰り入れの一方、支出では後期高齢者医療保険に約28億円の繰り出しを行っています。こうした収入への一般会計からの繰り入れをやめるよう、国は指導しています。

報道では、一般会計からの繰り入れ28億円をやめ、保険料の値上げがいられています。

まずは収入、支出を情報公開し、国民健康保険運営協議会等の審議とともに岡山市議会でもしっかりと審査していかなければなりません。

国民健康保険の加入者数が減っているという現実もふまえ、少子高齢社会の医療保険制度をどうするのか、国民的な議論が必要になっています。

下市このみ事務所からのお知らせ

▼11/23(木・勤労感謝の日)
第10回秋の親睦旅行「舞鶴の旅」
大人7,000円 中学生3,870円 小学生2,250円
※もつ少し、お席に余裕があります。お申込みはお早めに！

▼11月定例市議会 11/30(木)～12/21(木)